

製品名: FGFR3 (リン酸化チロシン 760) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab05736**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | ウサギポリクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | リン酸化 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | ポリクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

希釈倍率 WB 1:500-1:2000

分子量

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | FGFR3 |
| 別名 | Fibroblast growth factor receptor 3 (FGFR-3) (EC 2.7.10.1) (CD antigen CD333) |
| 遺伝子 ID | 2261.0 |
| SwissProt ID | P22607 |
| 免疫原 | ヒト FGFR3 由来の合成ペプチド (リン酸化 Tyr760) |

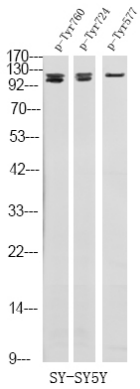
背景

この遺伝子は線維芽細胞増殖因子受容体 (FGFR) ファミリーのメンバーをコードしており、そのアミノ酸配列はメンバー間および異なる種間で高度に保存されています。FGFR ファミリーのメンバーは、リガンド親和性および組織分布において互いに異なります。

研究分野

心血管系

画像データ



SY-SY5Y のウェスタンブロット分析。一次抗体は 1:1000 希釈で 4℃、一晩。二次抗体は 1:10000 希釈で 25℃、1.5 時間。